

第1部会【市民協働部門】 会議概要録

【開催概要】

- 名称：平成28年度 第8回 東区自治協議会 第1部会
- 日時：平成28年11月9日（水）午前10時～正午
- 場所：東区役所 会議室A
- 出席者：五十嵐委員、長谷川委員、作左部委員、三島委員、大橋委員、佐藤委員、若槻委員
（事務局）地域課、総務課

【審議内容】

1 地域防災推進事業について

(1) 地域防災推進事業第2回研修会について

第2回研修会に向けて行ったアンケート調査の集計結果（別紙のとおり）を踏まえ、研修会の内容について検討しました。

詳細については、研修会の講師を依頼する（社）中越防災安全推進機構と協議することにしました。

(2) 災害発生時における地域防災体制への支援について

下記のとおり、具体的な事業内容について検討しました。

【事業概要】

来年度の提案事業として若槻委員が提案した事業に基づき、地域の避難場所と避難所間及び避難所と区役所間の連絡体制の確立を支援する。

【事業内容】

- ・地域の防災体制を見直すために、希望する2～3つの地域コミュニティ協議会でワークショップを行う。
- ・当該コミュニティ協議会の避難場所と避難所間の連絡手段として、必要に応じて簡易無線などを使用し、2～3月に行政と地域で連絡網の合同訓練を行う。

2 平成29年度特色ある区づくり予算（区自治協議会提案事業）について

今年度下期に実施予定の上記事業を展開し、今年度未実施の地域コミュニティ協議会を対象に、地域の各避難場所と避難所間及び各避難所と区役所間の連絡体制の確立を支援する事業を行う方向でまとめることにしました。

【次回開催日】

- 日時：平成28年12月9日（金）午前10時～
会場：東区役所会議室A

地域防災推進事業第2回研修会に向けたアンケート調査 集計結果

◆第1回研修会の振り返り

- 1) 研修会後に地域で変化はありましたか？

1 あった	6
2 なかった	4
3 分からない	2

→あった場合はどのような変化がありましたか？

- ・コミ協婦人防災部で研修に回った。
- ・コミ協行事への積極的参加(安心安全部会避難所運営委員会等への参加)
- ・自主防災会が2つ増加した。(研修会による変化かは不明)
- ・何が出来るか模索した。
- ・防災士に対する期待度が高まった。
- ・防災訓練で避難所運営体制を検討
- ・自助意識が高まってきた。(高まるような訓練をした。)

- 2) 研修会を通じて防災士への理解は深まりましたか？

1 深まった	3
2 深まらなかった	2
3 どちらとも言えない	7

- 3) 防災士に期待することはありますか？

1 ある	7
2 ない	5

→ある場合はどのようなことを期待しますか？

- ・地域防災の担い手、活動の中心へ。自主防災の指導者
- ・地域防災計画の作成・訓練及び災害発生時の対応
- ・知識を十分に活用してほしい。
- ・災害時避難の組織体制の設立及び避難所運営等に係る協働作業
- ・現在は自治・町内会の防災士であり、コミ協にも反映させたい。
- ・防災士が研修を深め、防災に対する活動意欲を高めてほしい。
(現状は人によってバラツキが大きすぎるように思う。)

◆地域の現状

- 4) 地震・津波発生時の「一時避難場所」や「指定避難所」について、話し合いをしていますか？

1 している	12
2 していない	0

5) 地震・津波発生時の「避難方法」や「誘導方法」について、話し合いをしていますか？

1 している	12
2 していない	0

6) 地震・津波発生時の「自助」や「共助」について、話し合いをしていますか？

1 している	12
2 していない	0

7) 「防災」や「減災」のために、地域が力を入れて取り組んでいることは何ですか？

- ・避難訓練や緊急連絡先の整備
- ・隣近所で誘い合い高台に避難すること
- ・避難所毎の運営マニュアル作成
- ・避難所の収容能力、設備能力、運営等
- ・避難訓練
- ・避難場所の周知徹底、避難所における運営体制
- ・中学校と連携した中学生対象の訓練
- ・防災意識の高揚と自覚を持たせること
- ・防災訓練で避難所運営とAED及び応急担架訓練
- ・自助と近所・共助の助け合いの具体化
- ・情報連絡安否確認、応急手当方法、避難の運営訓練
- ・防災訓練や出前講座等で自助意識を高める。

8) 「防災」や「減災」のために、地域が取り組むにあたっての問題点は何ですか？

- ・人間関係の希薄化
- ・非常備蓄防災倉庫が高台で多くの備蓄ができない。
- ・一部自治会の防災に対する認識の違いの存在
- ・災害(地震・津波等)の発生予測、避難情報の迅速な広報システムの確立
- ・トイレの準備
- ・避難所における各担当役務のマニュアル作成と実務訓練(人材の育成と確保)
- ・防災訓練の参加者が固定化し、年々高齢化していく。
- ・マンション・アパート住民の防災訓練への参加者が少数
- ・防災訓練に参加者が少なく、一家での参加も少ない。
- ・集合住宅の住民への働きかけが非常に困難である。
- ・住宅地のため、避難する高い建物や高い土地がない。
- ・コミュニティ協議会に助成金がない。
- ・地域の方々に浸透させるのは難しい。

◆第2回研修会に向けて

- 9) 研修会で長岡市および中越市民防災安全士の方からどのようなお話を聞きたいですか？
- ・実践で役に立つ話
 - ・備蓄用品のあり方、避難体制
 - ・防災訓練等の指導はどのように行っているか。
 - ・安全士の役割と業務
 - ・避難所設立時の体制確立等に係る手順・留意事項等
 - ・地域防災を担う防災士と地域の消防団との連携をどのように構築しているか、具体的な事例を聞きたい。
 - ・実際の取組状況
 - ・要支援者については、個別の支援計画が必要と思う。支援を具体化するとき、どこから切り込んでいったらいいか。
 - ・新潟市においてなぜ安全士ができないのか、作り方を教えてほしい。
 - ・避難訓練と避難所運営

◆その他、ご意見等がありましたら記入してください。

- ・災害は自治会または地域間に対応する。
- ・新潟市でも地域の「防災」や「減災」に地域と取り組む部署の設置を望む。
- ・地震災害等に対しては、多くの人が遭遇するであろうという意識が低く、防災訓練においても参加率が低い。これをどのように改善していくかが課題である。少なくとも、避難所が開設された場合のスムーズな運営ができる体制・人員の確保、訓練等を行うことが重要と考える。
- ・1m未満程度のゆっくりとした浸水に対する対応や、震度5～6程度の地震による家屋の倒壊等に対応するノウハウを取り上げてほしい。
- ・ゼロメートル地域に避難タワーの建設
- ・定期的に防災士の育成の場を設けてほしい。
- ・地域防災は、住民に意識化してもらうことが重要と思う。何をどのように住民に働きかけるか、どこかで基本計画を作る必要がある。コミ協で努力しているが、力不足である。行政ともっと連携を密にしたい。
- ・信濃川・阿賀野川が氾濫したときの浸水範囲と深さ、時間及び対策について、住民に対しての勉強会(ワークショップ)の開催をお願いしたい。
- ・実際に身近に災害が発生しないと自助意識を持たせることは難しいと思うが、繰り返し繰り返しの訓練が必要だと思う。

第2部会【福祉・教育・文化部門】会議概要録

【開催概要】

- 名 称：平成 28 年度 第 8 回 東区自治協議会 第 2 部会
- 日 時：平成 28 年 1 1 月 1 5 日（火）午前 1 0 時～正午
- 場 所：東区役所 会議室 C
- 出席者：吉田委員、本望委員、安藤委員、佐藤（恵）委員、石垣委員、
山田（久）委員、山田（フ）委員、井川委員
（事務局）地域課、健康福祉課

【審議内容】

- 1 「地域防災推進事業」（第 1 部会企画担当）の研修会について
第 2 部会委員の研修会への出欠を確認しました。

- 2 「東区まちの魅力発見事業」について

- (1) 東区歴史浪漫めぐりツアー（第 2 回東区めぐりツアー）について

10 月 29 日（土）に開催した「東区歴史浪漫めぐりツアー」について、別紙アンケート結果をもとに振り返りを行いました。

- (2) 第 3 回東区めぐりツアーについて

11 月 11 日（金）に開催した「第 3 回東区めぐりツアー」について、別紙アンケート結果をもとに振り返りを行いました。

- (3) 世代間交流イベントの開催について

具体的な事業内容について、以下のとおり検討しました。

【事業概要（案）】

世代間交流を目的に、子どもから高齢者まで幅広い世代が集い、楽しめるイベントを開催する。

【事業内容（案）】

- ・東区プラザホールを会場に、2～3月に実施。
- ・地域で活躍している方を出演者に招き、音楽演奏、体操、バルーンアート、落語、○×クイズなど、多くの世代が楽しめる構成とする。
- ・参加者の募集にあたっては、区だよりによる広報のほか、高齢者施設に呼びかける。

3 平成 29 年度特色ある区づくり予算（区自治協議会提案事業）について 第 2 部会担当の福祉分野の事業について、以下のとおり検討しました。

【事業概要（案）】

子どもから高齢者まで、皆が気軽に集い交流できる居場所について情報収集し、居場所づくりの参考として活用できるよう、冊子にしてまとめる。

【事業内容（案）】

- ・健康福祉課や社会福祉協議会と連携し、地域の茶の間や子ども食堂などの居場所を一覧にしてまとめた冊子を作成する。
- ・収集した居場所に関する情報は、コミ協単位など地域別にして掲載する。

4 その他

東区教育支援センターから、12 月 22 日（木）に開催する東区教育ミーティングの概要について説明がありました。

【次回開催日】

日 時：平成 28 年 12 月 13 日（火）午後 2 時～

会 場：東区役所 会議室 C

10月29日(土) 東区歴史浪漫めぐりツアー アンケート結果
 <北国街道～牡丹山諏訪神社古墳～古津八幡山古墳～緒立八幡宮古墳～菖蒲塚古墳>

参加者:22人 アンケート提出:23人(スタッフ1名提出) 100.0% (回収率)

年齢

10代以下	1	30代	1	40代	2
50代	1	60代	7	70代	9
80代	2	計	23		

性別

男性	12
女性	11
計	23

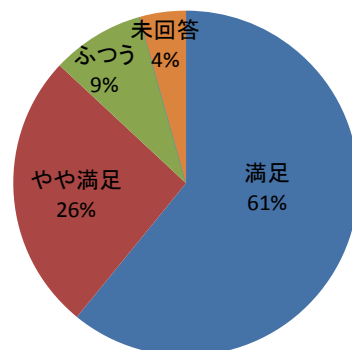
お住まい

東区	19	
中央区	1	
西区	1	
市外	2	(阿賀野市)
計	23	

(1)本日の東区歴史浪漫めぐりツアーはいかがでしたか。

満足	14
やや満足	6
ふつう	2
やや不満	0
不満	0
未回答	1
計	23

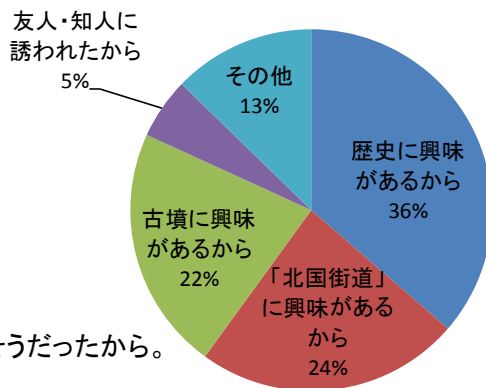
(1)満足度



(2)参加の動機をお聞かせください。(複数回答可)

歴史に興味があるから	20
「北国街道」に興味があるから	13
古墳に興味があるから	12
友人・知人に誘われたから	3
その他	7
計	55

(2)参加の動機



《その他》

- ・東区をもっと知りたいから。
- ・(子供に話ができるよう)地元を知っておくべきだと思ったから。
- ・市内の地理を学びたいため。
- ・東区のみならず、他区の普段行かないところも一日で行けて楽しそうだったから。
- ・短時間で色々なところを巡って、発見がありそうだったから。
- ・一緒に参加した子供も歴史が好きのため。

(3)本日訪れた場所以外に、東区をはじめ新潟市内で訪れてみたい歴史浪漫スポットがありましたらお聞かせください。

- ・阿賀野川沿岸(福島潟含む) 3名
- ・北国街道(今回の松崎・河渡の続き) 2名
- ・東区の山・潟・掘割跡
- ・通船川
- ・古阿賀(十二潟)地区
- ・白山神社
- ・東堀、西堀
- ・横田切れ(燕市)
- ・新幹線の車両基地
- ・北区、江南区の史跡
- ・各区の酒造会社
- ・大河ドラマに推挙できるような市内の人物にまつわるスポット

(4)ご意見・ご感想などご自由にお書きください。

- ・大変有意義な一日でした。次の企画がありましたら、また参加させていただきます。
- ・歴史が好きですので、先生方の詳しいお話は楽しみにしていました。もっとお話を聞けたらと思います。東区内の名所が分かり、良かったです。
- ・緒立八幡宮、菖蒲塚古墳は少し期待外れでしたが、新潟の歴史がよく分かった一日でした。有難う。
- ・見聞を広げることができました。寒い中お疲れ様でした。
- ・立派な資料で、参加した甲斐がありました。
- ・細かいところが聞いてよかった。ガイドがよかった。
- ・深秋の景色を楽しみながら、古墳めぐりをしたことは来し方、行く末に思いを馳せることが出来て大変嬉しかったです。幹事の皆さま方、ご苦労様でした。有難うございました。
- ・北国街道は地図が配布されたので覚えやすく良かった。古墳4か所は、広域に渡るので、目的地とバスルートを示した簡単な地図を配布してほしかった(新潟市観光ミニマップに追記で可)。そして、バスの中から周辺の名所などを時折紹介してくれるとさらに良いと思いました。
- ・藤戸神社、薬師庵、大形神社、大仏の塔をめぐり、松崎・河渡の歴史がよく分かり、感激いたしました。
- ・北国街道めぐりにもっと時間を割いて、もっと詳しい説明が聞けるようにしていただきたい。
- ・北国街道を歩くことができよかったです。小林先生のお話もよく分かりました。著書の記述の背景がよくわかりました。
- ・各所の見所で説明をしていただいたのですが、もう少しわかりやすいと良かったです。
- ・内容が多く疲れましたが、フリータイムがなく残念でした。
- ・時間配分を上手にしてほしかった。
- ・説明に使用した機器(ガイドホン)がすぐに切れてしまい、大切な説明を聞きのがしてしまったことが何回かありました。
- ・大変ありがとうございました。天候は別にして、勉強になりました。
- ・雨予報であったが降られず良かった。菖蒲塚へ行こうと思っていたが行くチャンスがなく今回行かせてもらって非常に良かった。
- ・開催日をもっと暖かい時期にしていきたい。寒かったです。(3名)
- ・今後も土日に行けるこういう企画を楽しみにしています。
- ・毎年このようなツアーをお願いします。

11月11日(金) 東区めぐりツアー アンケート結果
 〈山の下閘門排水機場～じゅんさい池公園～新潟メガソーラー発電所～北越紀州製紙新潟工場〉

参加者:37人 アンケート提出:36人 回収率 97.3%

年齢

50代	1
60代	19
70代	12
80代	4
計	36

性別

男性	11
女性	25
計	36

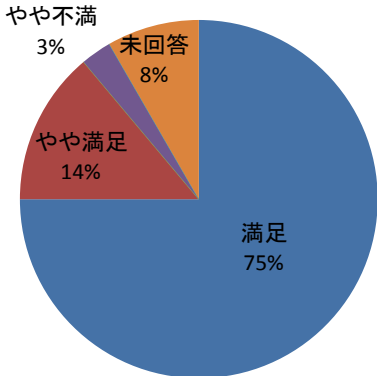
お住まい

東区	35
中央区	1
計	36

(1)本日の東区めぐりツアーはいかがでしたか。

満足	27
やや満足	5
ふつう	0
やや不満	1
不満	0
未回答	3
計	36

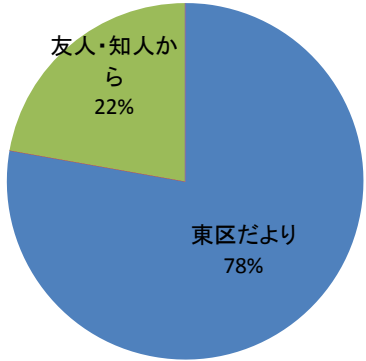
(1)満足度



(2)どのようにしてこのイベントを知りましたか。(複数回答可)

東区だより	28
ポスター	0
友人・知人から	8
その他	0
計	36

(2)参加の動機



(3)東区の魅力を紹介するデジタル紙芝居のご感想をお聞かせください。

- ・とても分かりやすくよかったです。（16名）
- ・とてもわかりやすく写真もきれいで良かったです。絵・セリフもすっきりしていて良かったです。建物の説明の際、簡略な地図で場所を知らせてもらうととっても分かりやすかったと思います。
- ・東区に住んでいますが、初めて知る所ばかりでとてもびっくり、勉強になりました。
- ・今まで行ったことのない場所が見られて大変良かったです。
- ・東区でも知らない所があったので良かった。
- ・知らないことを知ってよかったです。
- ・短く各所の紹介がよくできていました。
- ・興味深い。
- ・満足。
- ・普通。
- ・動画が望ましい。
- ・いらないかも。

(4)本日訪れた場所以外に、東区内の魅力的な場所や事柄をご存じでしたらお聞かせください。

- ・東北電力火力発電所（2名）
- ・旧・日本鋼管（現・JFE精密株式会社）
- ・新潟西港
- ・新潟空港
- ・東区マップに掲載されている神社

(5)ご意見・ご感想がありましたらご自由にお書きください。

- ・初めて参加をしました。本当に素晴らしい企画でした。お昼のお弁当もおいしかったです。また、参加したいと思います。
- ・初参加。すべて魅力ある箇所でした。主催して下さった関係各位に厚くお礼申し上げます。
- ・第3回に参加しましたので、次回も参加したいと思います。
- ・次回も参加したいと思いました。食事もおいしかったです。
- ・お昼の食事がおいしかったです。
- ・現場を見ると一段と楽しい。
- ・またこういう機会があったらいいと思います。ありがとうございました。
- ・来年もまた、宜しく願いいたします。
- ・大変満足でした。
- ・山の下閘門排水機場、とても興味深く印象に残りました。
- ・山の下閘門排水機場の船の通行が迫力があって良かった。
- ・今日はありがとうございました。閘門の船の動きを見られて良かったです。
- ・じゅんさい池公園のガイドが非常に良かった。（公園の生い立ち、現況、樹木、植物の説明）
- ・初めてなので（めずらしいやら、感心することやら）もう少し参加してみたいです。
- ・足が悪いため、階段が有りすぎたので大変でした。北越紀州製紙があまり広くてびっくり。また、機会がありましたら見学したいです。
- ・全く知らないことに触れ、とても楽しかったです。食事もおいしかったです。また参加したいです。メガソーラー、もっと楽しく、短く。北越紀州製紙新潟工場の時間が足りない。もっと見学したかったです。

- ・バス座席もA・Bに分けると乗降がスムーズになると思った。昼食おいしかったです。温かいお茶に味噌汁、今日の天気にもまりました。
- ・閘門の中を船に乗りたいです。
- ・歴史、史跡を説明付きで紹介していただければと思います(東区マップの神社等)。東区以外ですが、西堀のお寺等、中庭や建物の素晴らしいところがあるので、市として取り上げていただけたらと思います。
- ・お昼のお弁当が大変おいしかったです。身近なところの大工場で頑張っている方々がいることを知り、頭が下がります。何事も大切にと思いました。
- ・排水処理場や浄水場を見たい。
- ・沼垂テラス、まだ行ってないけど、行ってみたいです。ソーラーの所は少し面倒でした。
- ・先着順よりも抽選の方が良いかも。
- ・なるべく春～秋季のイベント回数を増やしてください。
- ・通船川とじゅんさい池は東区の宝です。

【開催概要】

- 名称：平成28年度 第8回 東区自治協議会 第3部会
- 日時：平成28年11月10日（木）午前10時15分～午後0時30分
- 場所：石山南まちづくりセンター ホール2
- 出席者：西方委員、金子委員、國兼委員、宮嶋委員、
小林委員、早福委員、井上委員、水嶋委員
（事務局）地域課
株式会社グリーンシグマ（審議内容1のみ）

【審議内容】

1. 「東区の公共交通に関する実態調査」について

（1）調査状況の報告

株式会社グリーンシグマから、路線別・バス停別の利用者数の分析とアンケート調査の結果を踏まえた考察案についての説明がありました。

現時点の報告では、アンケート調査における自由記載欄の回答結果はまだ反映されていないため、今後はその内容も踏まえて、東区における地域公共交通の課題を整理した最終的な報告書の作成を進めてもらうこととしました。

（2）追加調査及び今後のスケジュールについて

追加調査における作業項目（案）及び今後のスケジュールを確認しました。

地域公共交通の分類をし、その代表事例について、運行状況や運行システムの資料収集を行い、上記（1）で整理した課題を踏まえて、東区での導入の可能性について検討する予定です。

2. 平成29年度特色ある区づくり予算（区自治協議会提案事業）について

各委員の企画案の内容を踏まえて、第3部会の事業について意見交換を行いました。第3部会としては、下記の2つの事業について、(1)を中心に進めていくこととしました。

(1) 東区における産業の沿革について

- ・東区から日本・世界に誇る「技術」や「もの」にスポットをあて、その歴史的なルーツを調べてまとめるのはどうか。
- ・具体的な周知方法等は今後検討する。(工場見学や講演会、冊子など)
- ・例えば、新潟鉄工所の技術が今の新潟(東区)にどう活かされているのか、など

(2) 東区の公共交通の研究(平成28年度調査の発展)

- ・今年度の調査結果を踏まえ、必要に応じて具体的な方策を実践してはどうか。(区バス周知のための広報の充実や、今年度の追加調査で整理する運行事例を東区で具体化できるかの検討など)

※なお、「東区検定の実施」については、実施するのであれば全体事業として扱うべきと考えて、提案事業検討部会に諮ることとしました。

3. 地域防災推進事業(第1部会企画担当)の研修会について

第3部会委員の出欠を確認しました。

4. 東区バス社会実験「紫竹・江南ルート」について

事務局から、10月の利用実績について報告がありました。

31日間で利用者数216人、収支率は約9%で、先月と同程度の実績でした。

【次回開催日】

日時：平成28年12月8日(木)午前10時～

会場：東区役所 会議室A